Labyrinth Dungeon



眠る

記錄回廊

企画者: 菅野 玲央

【概 要】

~『体感』を提供するゲーム~

- プラットフォーム: PC
- ゲームジャンル: 体感型3D迷路
- プレイ人数:1人
- ・ターゲット:ライトユーザー
- ・操作機器:自作コントローラー

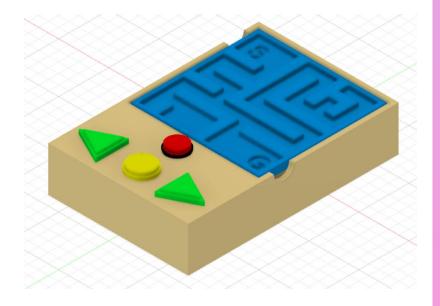


図1. コンローラーのイメージ

【コンセプト】

~東京ゲームダンジョン3に出展する~ 2023年7月30日開催

- ・コントローラーを操作しながら、操作感のあるゲームで「体感」を実感してもらうことです。
- ・2次元空間と3次元空間をリンクさせる 新感覚な体験を提供することです。



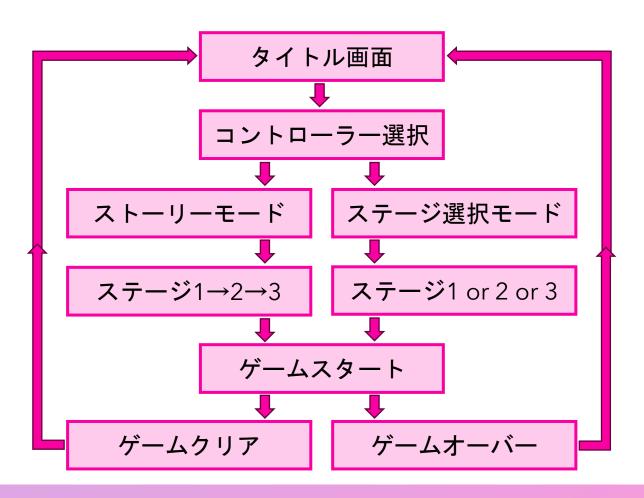
図2. 出展用キービジュアル

【ゲーム概要】

・迷路から脱出する「体感型3D迷路ゲーム」です。 6軸加速度センサーを用いて、ミニマップを搭載した コントローラーを使用します。

・ゲームを進めるには、2次元空間(ゲーム画面)と 3次元空間(ミニマップ)を交互に確認する必要がある為、 想像力が試されます。

【ゲーム全体フロー】



【ゲーム説明】

~難易度が異なる3ステージ~

宝箱を回収しながらゴールを目指す

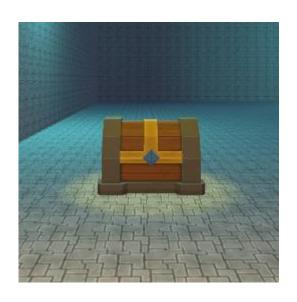
↓
規定数(必要な宝箱の種類と個数)の宝箱を回収

↓規定数に満たさない場合、再度宝箱を探す必要有
ワームホール(ゴールポイント)が展開される

↓
次のステージのミニマップに差し替える

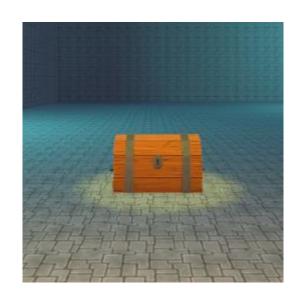
~3種類の宝箱~

スコアBOX



スコアを獲得する ことができる

タイムBOX



タイムを伸ばす ことができる

+-BOX



規定数獲得しないと ワームホールが 展開しない

~ギミック~

ファイヤートラップ



炎に一度でも当たるとゲームオーバーになる

ワームホール



※モード選択により 仕様が変更

X

①ストーリーモード

次のステージへ進む

or

3ステージ目の場合は、クリア

②選択モード

ゲームクリア

~ストーリー~

少女の何気ない日常生活。

ある晩、彼女は深い眠りに落ちた。

気付くと薄暗い迷宮に迷い込んでいた。

出口を探している途中、宝箱を見付ける。

やっと出口を見付けたと思ったら、またもや迷路の中...。

何度か同じ事を繰り返しているうちに、目が覚める。

非日常的な体験に彼女の心は躍っていた。



図3. ゲームのイメージ図